

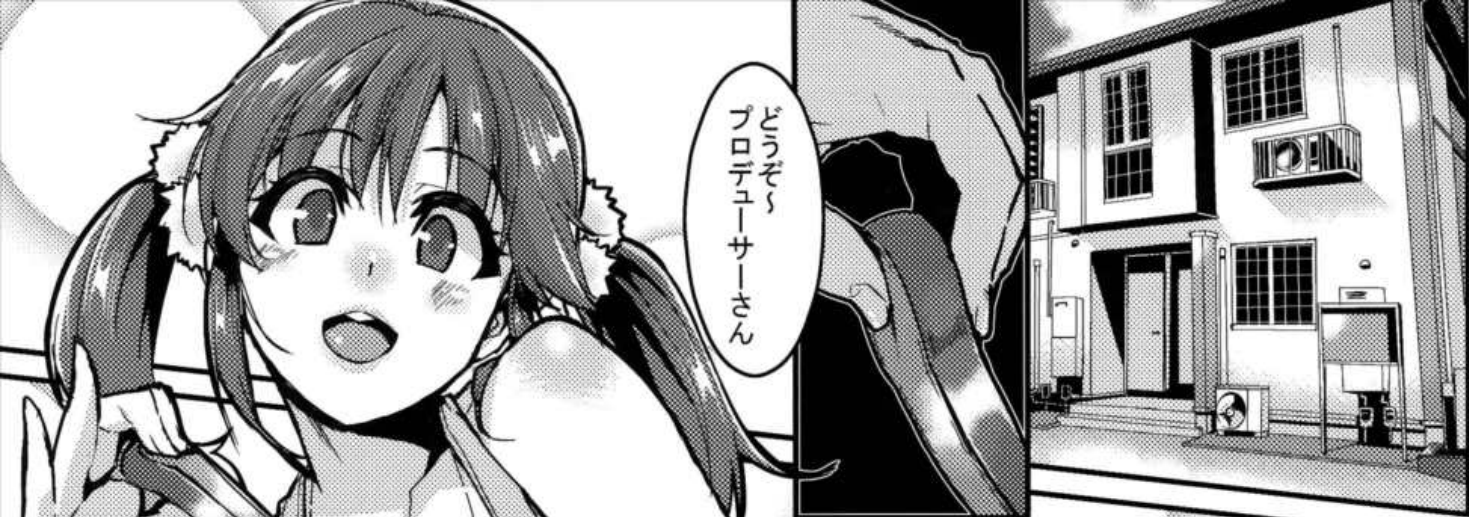
SWEETEN



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止





どうぞ
プロデューサーさん

愛梨特性の
パウンドケーキ

ちゃんとして
味わってくださいね♡



...十時さん...

どうして...
どうして...

君は僕の大切な
担当アイドルなんだよ...?

だから

一週間前に日頃の御礼に
特製のケーキを御馳走すると

自宅に招いてくれたのだ...

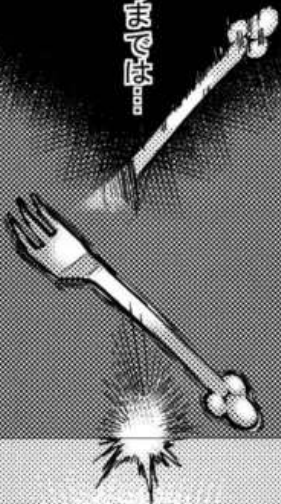
僕はただ嬉しくて...
個人の付き合いでアイドルの自宅に
上がるのは良くは無いと分か
分かっていましたか...

でも彼女の気持ちに
答えたいと思うし

僕自身が何もしなければ
問題は無い...

なにかおかしな事がありました

意識が遠のくまで...





意識が戻った時は...

俺は十時を犯していた...



いったいどれだけの時間行為に及んでいたのか？

挿入した部分から大量にあふれ出る精液



ただ痙攣する十時を眺めていた...

現実を受け入れられないまま

特製：その中身は
一種の興奮剤らしい
彼女の大学で
流行っているらしく

簡単に手に
入るらしい！

そんな説明を
しながら

いつの間にか
撮っていた十時さんと
ハメ撮り動画をネタに

この十時さんの特製を…

また…同じことを
させようとしていた…

安心してください
今回は意識が残る
ように調整して
あるんですよ

ん…ぐうっ
…なんで…なんだ…
十時さん君…んっ

こんな事をするような
人でじゃない…のに…
君は…っ

君はマイペースで…だけど
優しく…そこに居るだけで
場が和む…そんな君に
ファンは…そして僕も…っ

その十時さんが
なんで…強制的に
僕を…!?

どうしてこんなこと
するんですか…
十時さん…っ

えー？

そんなの…
決まっていますっ

それは…
プロデューサーさんが
大好きだからですよ♡

…っ!!
でも僕と君は…
アイドルと…



酷いことですかあ？

して…



とと…うあ…
また…うう…
やめてください…僕は…
また君に…酷いことを…

そうですねっ
いつもありがとっございます
プロデューサーさんっ♡



それはッ

…いいにおいが…
する…柔らかくて…
頭がほんやりと…

あ…

あ…

「うううコトだよッ!!」

酷いことって
なんですか？

そ…



僕は…こんなに
悩んで…苦しん
でるのに…!!

なんで…君は…
そんな嬉しそうに
笑ってるんだ…



はっ…わぁ♥
相変わらず…
大きいですねっ♥

許さない…
許さないよ…



あっ
あっ

いったあい…♥



僕は…
十時さんを…おおー
いただき…



あはっ♥食べさせて
いただけるんですかあ

なんだ…この
沸き立つ気持ちは…



あ…ああっ！
僕は何て酷いことを…ッ！

ごめ…ごめんよ
十時さん…ッ
あ…あああ！！

すっ吸いつかれる！
亀頭が取れちやい
そうだよ…うあ…！！



そんなにチンコが
好きなのか…嬉しそうに…
嬉しそうに…ツッ!

う…ああ…!!
出るっ十時さん!

うう…
口内に射精を…
全部吸い出されて…
射精が止まらない!!



わっ
：アイドルが
嘔吐なんて
ダメだよ…



僕がこんなに
頑張ってるのに…

ダメだよ…もどしちや…



折角飲ませて
あげたのに…

あっ♡



ゆび…が…
お…しりにい♡

今度はこっちで…
お尻上げて…

ほら

温度は漏らさないよう
しっかき飲み込んで
くださいよっ十時さん

はひい!!



分かってる
分かってるよ!!

辛いよね...



ああ...君が苦しんで
いるのに僕は...ツ

奥子宮口をこんなに
強く突いたら...ふん!



苦しい...んだね...
ごめんねごめんね!

ん...おお...
お腹...苦し...ツ



マンコに射精したくて
たまらないんだ...!!
腰が止まんない...!!

プロデューサー...
おチンチン...膨らんでっ
種付けしようよ...
してますう...ツ♡



全部受け取れなんて言つてごめんよ...っ

ああ…すいません
十時さん…僕の指じゃ
奥…までは…届か…
なくて…っ!

ひゃん!
そんなコリコリ
されたら…また…
イツちやいますっっっ♡

これじゃあ
全部かき出せない…
あっそうです!

あひっ

僕の子ンコなら!
そうですこれなら
奥まで届きますよ!

んぐ…っ!?
また…はっ入って…♡

おお…さっきより
キュウキュウして…
又ル又ルだ…こんな
奥まで…精液が…っ

今すぐかき出すんで
安心してください!

安心ッ

してッ

してッ

してッ

してッ



…意識は…
あったのに…

ん…
ん…
ん…

なんで…
止まらなかつたんだ…
また…十時さんを…

本当に…僕が
これを…いや…
あれは僕だつたのか？

分からない…
僕は…僕は…

次の日—



私のお手製
シヨートケーキです♡



は…
は…
は…



…
…
…
そんな…



召し上がってくださいますよ
美味しくできましたと思いますよ♥

そんな…事務所で
なんて無理だよ…

さあ
どうぞ

…もう僕は
君とは…大切な
君を犯すなんて…



…あーん♥

えっあの…

大切なアイドルに
あーんしてもらえる
なんて幸せですね！♥



私を大切に思っ
てくれているのは
嬉しいですよ？

…!!

あぐ…っ

お…
んぐっ

でも…私の
大切な時間を邪魔したら
ダメなんですっ



…また…
食べてしまった…

美味しかった
でしょうか？

…体が…熱い…
意識が…そんな…

同じことを
繰り返し替えし
よう…

…さうですね♥

前より気持ち
良く感じる…ッ

『中身』…
増やした…?

なん…なんですかっ
こっこれは…ッ!

十時さん…!!



あ…ああ!
もっ…もっ…
うああ…

ああ…勃起が
全然…治まらない!





それから僕は
毎日『特製』を
摂取させられ

毎日獣のように
十時さんと
セックスをした



僕の家でー



収録前の
控室ー

トイレの中ー
僕らはどこでだって
行為に及んだ



日に日に増える

『特製』
僕は抗えなく
なっていた...



こんなに
大切に思っ
ているのに

快樂に屈して
しまう...

十時さん...

んっ♡プロデューサー…っ
私…初めてほアナル
セックスでおチンチンを
全部入っちゃいましたぁ♡

すっすこい…!!
入り口がしまるのに…ッ

仲は…ふわふわで…
僕のを包み込んで…!!

もう…
駄目だ!

はっ…っ…♡
でっ出てますっ

ああ…十時さんに
アイドルに…中出し…
きつ気持ちイイ…ッ

お腹…熱い…
エッチなお汁で
満たされてます♡

ひゃんっ!
今抜いたら…っ

やああ…っ♡

こんな溢れるくらい…
射精して…はあ…はあ



君を犯したい…
こんな気持ち…僕は
いっただいどうすれば…
ふんっふんっ!

この…Hな
肉穴が…肉穴が!

十時さんの特製の
量を増やして…
僕を惑わしてるん
です…ッ!!

そうです…
想に違いな!



…ん
特製…なんの
ことでしょうか?

つつ作ってる
ケーキに入ってる…
モノだよ…!



とく…せい…?

そうです!



ん…そんなもの
入っていませんよ?

今回食べた私のお手製
ケーキにはなーにも
入ってませんよ

…はっ…

特製…なんて
入っていませんよ

…ウソだ…

…は…え!?
今…なん…て

ウソなんかじゃ
ありませんよっ

あつでも最初の
ケーキは『特製』
でしたねえ♥

それ以降は一度も
入れてませんよ

……ウソだ
ウソだ
ウソだ!

ほんと

ウソだ!!

今だって……
十時さん……
十時さん出る!

うっウソじゃなきや
君を犯してやりたい
なんて思わないはずだ!

そんな目で……
見て……ふ……うっ!!
すっ吸われて……!!



あのみしだらな
気持ちには…僕が…
ぼくが…!!

そうですねっ
プロデューサーさん♡

じゃあ僕は…
自分の意志で君を
犯していたのか…っ

ふ…ふふ♡

許してくださいッ!

僕は…君にこんなこと
今だって…止めたいのに!
ああ!でも腰が…!!

そうなるように
私がお料理したからです♡

分かってます
プロデューサーさんっ



え…は…う
料理？どうい…と…

心のお料理ですよ…

プロデューサーさんの
言う通りこんなこと
する人じゃありませんっ

ひ…っ



分かってます
分かってますけど…

ただ…ですね

私の好みじゃ
無いんです…

もっと…黙りたいに
私をですね…ふふ♡

ダメだって分かって
いたんですけど…
止まらなかったんです

…この感覚…
ケーキを作っているときの
感覚と似てるんですよ

私が作ると思うと…
楽しくなっちゃって…

止まらなく
なっちゃいましたあ♡

…プロデューサーさん
だーい好きですよ♡

そんな…そんな…
君は…君は…っ
僕を弄んで…!!

ひゃんっ♡
弄んでなんかあ…っ

ただ…
プロデューサーさんの
意志で…私を犯して
欲しかっただけです♡

あ…ぐう…っ
また締まって…!!

だつてえ!
プロデューサーさんが
そんなHな…切なそうな
顔するから…あつあ…

はっ…ん…ふっ♡

ダメですよ
壊れちゃ...私が
作ったあまーい
ケーキなんです...

う...うう...っ
やめ...動かされたら
また出て...!!

おいしく
頂かせてくださいね♡

お腹いいい...
お腹いいい...
お腹いいい...
お腹いいい...

おっ♡
ほお♡

あ...ああ!

搾り取られてっ

十時さん...



あ…そうか…
お菓子作り…
みたいか…

そういうば…

…ケーキを作るときの
彼女はまるで…
別人のようだって…
言ってたな…

えへへ…♡
いらっばい出しちゃい
ましたねっ色々♡

お菓子♡

…美味しいケーキの
出来上がりですね♡

私食べるのも
好きなんですよ
ねっ
プロデューサーさん

ああ…
僕は…

おしきい

あとがき

お手に取っていただき
ありがとうございます！

デレステの1コマ劇場に
料理をするときは別人のようだ
というのを観たとき
浮かんでしまったのがこのときでした。
料理する(意味深)…ときん…いい！

Pさんの
搾りたてですよ〜



連絡先

gsmlbt4@
yahoo.co.jp

印刷 金沢印刷様

発行 HBO 変態

発行日 十二月三十一日

Presented By
HBO

18歳未満の方は講読・観覧はご遠慮下さい